石綿障害予防規則に基づく事前調査の結果の掲示と兼用する場合の標識例

記入例

石綿の使用状況の事前調査結果

石綿障害予防規則第 3 条第 3 項の規定及び大気汚染防止法第 18 条の 17 第 4 項の規定による掲示

<table>
<tr><td>調査方法</td><td colspan="2">■設計図書等による確認（主な書類の名称：　■設計図書　　□その他（　　）
■現場における目視確認
□石綿が吹き付けられていないことの確認（石綿障害予防規則第 3 条第 2 項のただし書きの場合）
■分析での確認（　■JIS 法による定性分析　　■JIS 法による定量分析　　□その他）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">調査結果の
概要</td><td colspan="2">この建築物・工作物の石綿の使用状況は下記の通りです　　調査終了年月日　平成〇〇年〇〇月〇〇日</td></tr>
<tr><td>飛散性石綿含有建材（特定建築材料、特定石綿含有材料）
■有り（棟名等：事務所棟、工場棟　　）
■無し（棟名等：倉庫棟、駐輪場　　）

＜飛散性石綿含有材料の名称・種類＞
・石綿含有吹付ロックウール
・煙突断熱材
・配管保温材（配管エルボ）</td><td>非飛散性石綿含有建材
■有り（棟名等：事務所棟、工場棟、倉庫棟　　）
■無し（棟名等：駐輪場　　）

＜非飛散性石綿含有材料の名称・種類＞
・波形スレート板
・押出成形セメント板
・けい酸カルシウム板
・岩綿吸音板
・P タイル
・ビニル床シート</td></tr>
<tr><td>大気汚染防止法に基づく調査をした受注者（元請）又は自主施工者</td><td>名称・氏名（法人の場合は代表者名）

〇△□建設株式会社　代表取締役　◎◎　◎◎</td><td>住所

××市△△町　〇丁目〇番〇号</td></tr>
</table>

※標識の掲示は工事現場の公衆の見やすい位置に掲示すること